



桐朋学園大学音楽学部

2019 年度

教員免許更新講習(選択領域)認定セミナー

指揮法講座

2019 年 8 月 22 日 (木) ~ 24 日 (土)

* 教員免許更新講習対象外の方も参加できます

TOHO GAKUEN SCHOOL OF MUSIC

本講習の目的

教師は授業や部活動等において、現代の児童・生徒の高い音楽的要求に日常的に応えて行かなければならない。そのためには教師自らの研修が必要である。しかし現状では多忙さに追われ、なかなか時間がとれない。特に「指揮」については、学生時代に指揮法の授業を受けたのみで、現場指導を行っている人も多いただろう。音楽教師にとって、日常の指導に「指揮」は切っても切り離せない技術である。本講習の目的は、指揮法の初歩を改めて確認し、また、教育にどのように生かしていくかを考察するところにある。

受講対象区分

【A】	教員免許状更新を目的とする小学校教諭 および 中学校・高等学校教諭 (教科：音楽)	定員約 60名 (一日あたり)
	令和2年3月31日までに修了確認期限をむかえる方	
生年月日は以下のとおりです。		
昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生まれ		
昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生まれ		
昭和59年4月2日以降生まれ		
※ 修了確認期限を延期している場合、免許状更新講習の受講期間は延期後の修了確認期限から起算する必要があります。		
※ 令和3年3月31日が修了確認期限であり、且つ受講対象区分【A】として本講習の受講を希望される場合は、別途担当者(p.10参照)までお問い合わせ下さい。		
【B】	【A】にあてはまらない音楽教育関係者等	

※申込者多数の場合は、受付期間終了後に抽選にて受講予定者を決定します。

日程・会場

1. 講習日程

2019年8月22日(木)～24日(土) [時間数：各日6時間、計18時間]

2. 講習会場

桐朋学園大学調布キャンパス1号館 008室 [京王線 調布駅下車 徒歩15分]

〒182-0021 調布市調布ヶ丘1-10-1 TEL：042-444-7055 (代表)

受講料

1日あたり	8,000円
3日間	22,000円

※ 受講料納入後、7月31日(水)12:00までに受講取消の申し出があった場合は、受講料を返還します。

申込方法

1. 申込受付期間

2019年5月16日（木）～6月26日（水） ※郵送必着

2. 提出書類

① 受講申込書

② 受講者事前アンケート ※【A】教員免許更新講習受講者のみ

- ・ ①, ②を 下記「教員免許更新講習(選択領域)認定セミナー係」宛にご郵送ください。
(郵送のみの受け付け)
- ・ 上記の書類は本学のホームページから PDF ファイルでダウンロードできます。

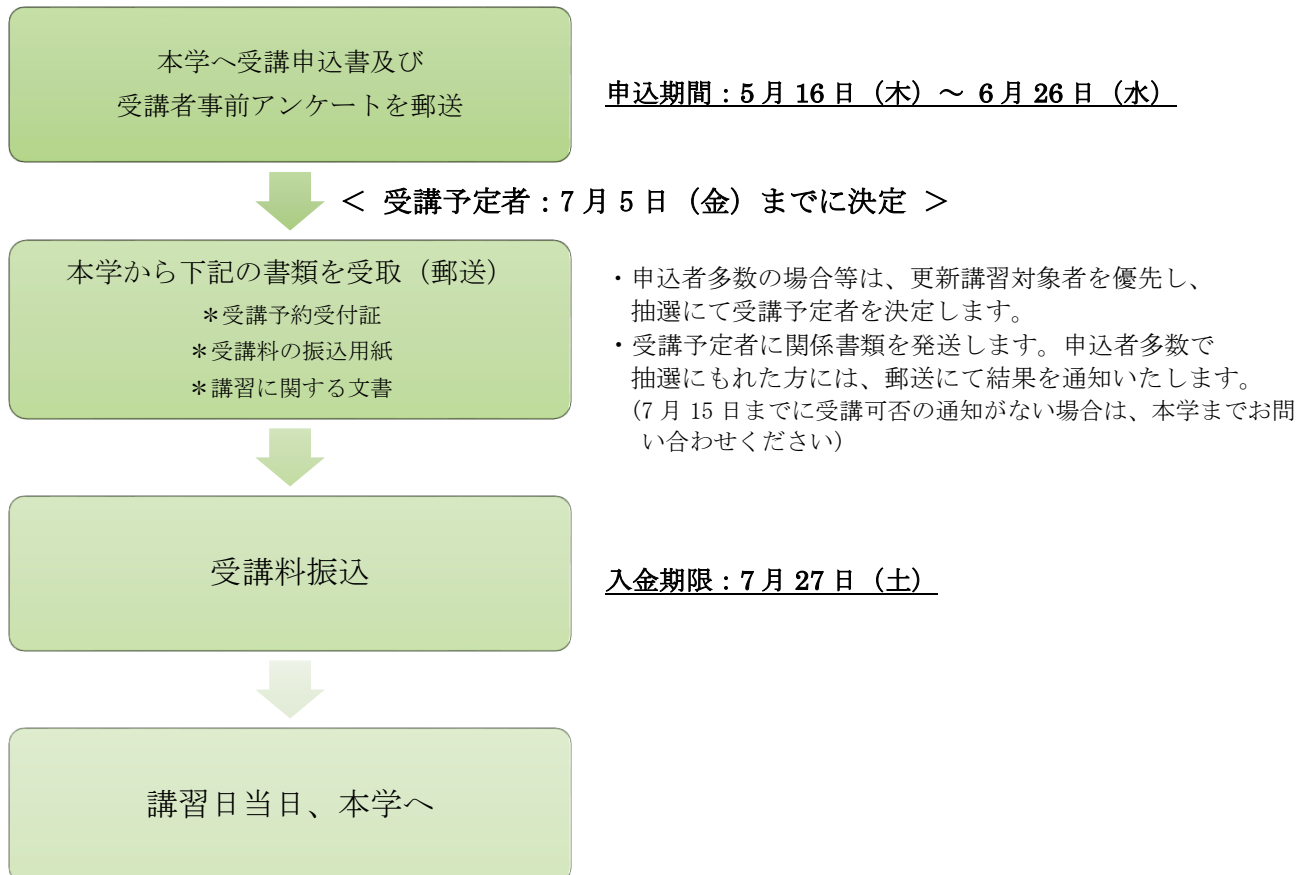
<http://www.tohomusic.ac.jp/college/openclass/menkyo2019.html>

< 申込書類提出先 >

〒182-0021 調布市調布ヶ丘 1-10-1

桐朋学園大学 教務課 教員免許更新講習(選択領域)認定セミナー係

3. 申込みの流れ



受講申込書の記入方法 ※教員免許更新講習受講者対象

○所持する免許状の欄の書き方について〔受講者本人記入欄〕

免許状の種類	教科・特別支援教育領域等
幼稚園教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	
小学校教諭（普通・特別） 専修・一種・二種免許状	（特別のみ） 国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育
中学校教諭（普通・特別） 専修・一種・二種免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、職業、職業指導、職業実習、外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）、宗教
高等学校教諭（普通・特別） 専修・一種免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、看護、看護実習、家庭、家庭実習、情報、情報実習、農業、農業実習、工業、工業実習、商業、商業実習、水産、水産実習、福祉、福祉実習、商船、商船実習、職業指導、外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）、宗教 （一種のみ） 柔道、剣道、情報技術、建築、インテリア、デザイン、情報処理、計算実務
特別支援学校教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者
特別支援学校自立教科教諭（普通・特別） 一種・二種免許状	理療、理学療法、音楽、理容、特殊技芸（美術、工芸、被服）
特別支援学校自立活動教諭（普通・特別） 一種免許状	視覚障害教育、聴覚障害教育、肢体不自由教育、言語障害教育
養護教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	
栄養教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	授与年月日 平成●●年●●月●●日

○受講対象者の証明方法について〔証明者記入様式〕

受講対象者の区分		証明の方法（※注）
教育職員・ 教育の職	教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師） （免許法第9条の3Ⅲ①）	公立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は教育委員会
		国立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		私立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
	校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員 （免許状更新講習規則第9条Ⅰ①）	共同調理場に勤務する学校栄養職員 場長の証明 ※場長本人の場合は教育委員会
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ②）	任命権者の証明
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ③）	任命権者又は雇用者の証明
	その他文部科学大臣が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ④）	その者の任命権者・雇用者の証明
教員採用内 定者・ 教員採用内 定者に準ず る者	教員採用内定者（免許法第9条の3Ⅲ②）	任用又は雇用予定の者の証明
	教員勤務経験者（免許状更新講習規則第9条Ⅱ①）	任用又は雇用していた者の証明
	認定こども園及び認可保育所の保育士 （免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	当該施設の長の証明
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 （免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	当該施設の設置者の証明
教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト搭載者等）（免許状更新講習規則第9条Ⅱ③）	任用又は雇用する可能性がある者の証明	

（※注）証明者については例示であり、受講申し込みを行う者の任命権者が定めた者による証明であれば差し支えない。（例：現職の公立学校教諭の証明者が校長ではなく教育委員会の教育事務所長であった場合など。）

修了認定について ※教員免許更新講習受講者対象

受講対象区分【A】「教員免許更新講習としての受講者」は、各日講習最後の試験を必ず受験してください。また、定められた時間（6時間／1日）を受講しなければ、履修認定がされませんのでご注意ください。

試験合格者には9月27日付で『履修証明書』を発行し、送付いたします。

履修証明書の受け取り後は、定められた期間に免許管理者（勤務する学校が所在する都道府県の教育委員会）へ各自で申請してください。

受講にあたっての注意事項

- ・ 当日は講習開始時間までに受付を済ませてください。遅刻・欠席がある場合は認定されませんので、ご注意ください。
- ・ 自然災害、交通機関の事故等のほか、本学の都合により講習を中止する場合があります。事前に中止が判明した場合は、本学のホームページでお知らせします。
- ・ 貴重品の取り扱いには十分注意してください。
- ・ 校内は駐車禁止です。電車・バスをご利用ください。
- ・ 講習期間中の宿泊手配は各自でお願いします。
- ・ 会場として指定された教室以外には立ち入らないでください。

講習内容および時間割

8月22日(木)「指揮法および指導法 ～器楽アンサンブル編～」

管楽器奏者及び吹奏楽の指揮指導者として活躍する講師、また吹奏楽指導の専門家として教育現場等で活躍している講師、さらに音楽教育の基礎能力である読譜力についてはソルフェージュの専門家である講師、これらの講師を迎え、それぞれ専門的な視点から吹奏楽指揮・指導について解説していく。

時間	講義(講師)	講師	内容
8:45-9:00	出席確認 オリエンテーション	谷 茂樹 関田 英二	本講座の流れと受講上の留意点について確認する。
9:00-11:00	吹奏楽指導について ～教育現場から～	玉寄 勝治	教育現場の指導者・コーディネーターとして活躍している講師自らの体験をもとに、吹奏楽の指導法について広く解説していく。
11:00-11:10	休憩		
11:10-12:40	指揮につながるソルフェージュ	大橋 浩子	スコアリーディング・リズム・聴音・視唱を通して個々の能力をブラッシュアップし、指導力の向上を目指す。
12:40-13:30	休憩		
13:30-15:00	吹奏楽指揮・指導について (実践)①	上原 宏	吹奏楽オリジナル曲を用いた楽曲分析と各楽器の特徴や指導ポイントをレクチャーする。 実際に小編成のウィンドオーケストラを前に、指揮法のデモンストレーションを行う。
(15:00-15:10)	(休憩)		
15:10-16:10	吹奏楽指揮・指導について (実践)②	上原 宏	実践①の内容をもとに、ウィンドオーケストラを指揮し、希望者には指揮法と指導方法の公開レッスンをを行う。(※レッスン希望者多数の場合は数名を選出する)
16:10-16:20	休憩		
16:20-16:40	考査	谷 茂樹 関田 英二	<u>※教員免許更新講習対象者のみ</u>

8月23日（金）「指揮法および指導法 ～合唱編～」

合唱指揮者として活躍する講師、実際の教育現場で活躍している講師、合唱伴奏の分野で活躍する講師を迎え、それぞれ専門的な視点から合唱指揮・指導および伴奏について解説していく。

時間	講義（講師）	講師	内容
8:45-9:00	出席確認 オリエンテーション	谷 茂樹 関田 英二	本講座の流れと受講上の留意点について確認する。
9:00-11:00	合唱指導について ～教育現場から～	柴田 由美	授業や校内合唱コンクールに向けての指導、また部活動における合唱指導・曲の仕上げ方について取り上げる。
11:00-11:10	休憩		
11:10-12:30	合唱指揮・指導について （導入編）	大谷 研二 齋木 ユリ	指揮者である講師の合唱指揮法・指導法について基本的な考え方を取り上げる。
12:30-13:20	休憩		
13:20-15:00	合唱指揮・指導について （応用・実践）①	大谷 研二 齋木 ユリ	合唱指揮・指導について、伴奏者の視点も押さえながら、実践を踏まえた振り方を学ぶ。
(15:00-15:10)	(休憩)		
15:10-16:10	合唱指揮・指導について （応用・実践）②	大谷 研二 齋木 ユリ	実践①をもとに、合唱指揮指導法・伴奏法等について、レクチャーを実施しながら解説を行う。希望者には指揮法と指導方法の公開レッスンを行う。（※レッスン希望者多数の場合は数名を選出する）
16:10-16:20	休憩		
16:20-16:40	考査	谷 茂樹 関田 英二	<u>※教員免許更新講習対象者のみ</u>

8月24日（土）「指揮法基礎・応用講座」

指揮法の初歩を確認するとともに、その応用として、現在各方面にて活躍している若手指揮者から具体的な棒の振り方を学ぶ。希望者対象の公開レッスンを取り入れ、質疑応答も含めて講習を深化させていく。また、学習指導要領の改訂に携わった講師より、その専門的な視点を交えながら、音楽史および音楽鑑賞教育について講義を行う。

時間	講義（講師）	講師	内容
8:45-9:00	出席確認 オリエンテーション	谷 茂樹 関田 英二	本講座の流れと受講上の留意点について確認する。
9:00-10:40	学校での音楽教育における鑑賞教育について	沼野 雄司	近年、さまざまな形で「鑑賞」教育の重要性がうたわれている。音楽史の研究、教育出版の音楽教科書の執筆、学習指導要領改訂などの経験を踏まえて、新しい時代における音楽史の教育がどうあるべきかについて総合的に考える。
10:40-10:50	休憩		
10:50-12:10	指揮法講座<基礎>	村上 寿昭	「指揮をするということ」の意味について考え、齋藤指揮法をもとに「叩き」、「平均運動」、「図形」などを確認する。
12:10-13:00	休憩		
13:00-14:30	指揮法講座 < 応用・実践 > ①	村上 寿昭	小編成のアンサンブルを用いる実践。奏者とのコミュニケーションを体感し、様々な音楽表現の振り方を学ぶ。 希望者には指揮法と指導方法の公開レッスンを行う。（※レッスン希望者多数の場合は数名を選出する）
(14:30-14:40)	(休憩)		
14:40-16:10	指揮法講座 < 応用・実践 > ②	村上 寿昭	歌手と共に指揮を実践する。（ピアノ伴奏）オペラなどの声楽曲を指揮し、「音楽的呼吸」を学ぶ。また言葉と音楽の関係を考えることにより、より深い読解を目指す。 希望者には指揮法と指導方法の公開レッスンを行う。（※レッスン希望者多数の場合は数名を選出する）
16:10-16:20	休憩		
16:20-17:00	考査	谷 茂樹 関田 英二	<u>※教員免許更新講習対象者のみ</u>

【 8月22日（木） 】

◆ 玉寄 勝治

国立音楽大学音楽学部器楽学科トロンボーン専攻卒業。

東京都羽村市教育委員会小中一貫教育音楽担当学習コーディネーター、羽村第一中学校吹奏楽部顧問 指揮者

明星大学客員教授、明星大学学友会吹奏楽団音楽監督 指揮者

日本吹奏楽指導者協会東京・神奈川支部理事、東京都一般吹奏楽連盟監事

大学在学中より吹奏楽指導、トロンボーン奏者として国内外での演奏を始める。国内外オーケストラ、祖堅方正ブラサンサンブル、ヨーヨーマ シルクロードプロジェクトなどに参加。約12年間のプレイヤー活動をやめ8年間民間企業で働いたのち教職につき現在に至る。

トロンボーンを佐藤菊夫、金澤茂、箱山芳樹、與儀幸英、吹奏楽指導を故屋比久勲に師事。入野義朗音楽研究所にて江原功より齋藤秀雄指揮法を学ぶ。

金管楽器奏法研究 吹奏楽指導法研究 教育行政の中での音楽教育研究 を主な研究分野とする。

◆ 大橋 浩子

5歳よりピアノを始める。桐朋学園大学附属子供のための音楽教室、桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学ピアノ専攻卒業。卒業と同時に桐朋女子高校音楽科教諭、兼桐朋学園大学音楽学部非常勤講師としてソルフェージュを教え始める。1998年から2000年までイギリス、フランスなどヨーロッパのソルフェージュ教育について調査、研究。桐朋学園大学音楽学部専任講師、准教授を経て、教授となる。

2001年から2019年3月まで桐朋学園大学附属子供のための音楽教室、鎌倉・横浜・富士教室室長。2018年3月まで東京芸術大学非常勤講師。現在、音楽教室部長、ソルフェージュ部会主任、目黒教室室長、日本ソルフェージュ研究協議会副会長。

主な著作として音楽之友社出版の「ソルフェージュ教育ライブラリー」桐朋学園音楽部門編全5巻（共著）。

◆ 上原 宏

桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。

1990年 シェナ・ウインド・オーケストラホルン奏者として入団。1991年 東京佼成ウインドオーケストラに移籍。在京のほとんどのオーケストラにエキストラ出演。

ソリストとして、アミュゼット室内楽、アレスピラン室内楽、東京佼成ウインドオーケストラ等にて独奏曲を演奏。室内楽においては、金管5重奏団"翔"、木管6重奏団"ラデュー"、木管5重奏団"ウインドバック"等でリサイタルを行っている。その他、楽器講習会を全国各地で開催。全日本吹奏楽コンクール全国大会、支部大会、地方大会の各部門の審査員を多数務める。現在、桐朋学園大学教授。東京佼成ウインドオーケストラホルン奏者で企画委員。武蔵野市民交響楽団 "アンサンブル・ダ・カーポ" 常任指揮者、東芝府中吹奏楽団音楽監督、玉川大学吹奏楽団顧問、昭和音楽大学・昭和音楽短期大学講師。

【 8月23日（金） 】

◆ 柴田 由美

武蔵野音楽大学音楽教育学科卒業。豊島岡女子学園中学校・高等学校音楽科主任教諭。

東京都合唱連盟副理事長。日本合唱指揮者協会会員。全日本合唱研究会理事。東京私立中学高等学校協会定期音楽会運営委員(元運営委員長)。

豊島岡女子学園中学校・高等学校コーラス部顧問・指揮者として、NHK全国学校音楽コンクール、全日本合唱コンクールの全国大会に中高合わせて29回出場。うち内閣総理大臣賞3回、文部科学大臣賞5回受賞。東京私立中高協会より優秀教員表彰。

◆ 齋木 ユリ

桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。飯守美絵子、徳丸聡子の両氏に師事。

室内楽、合唱などの共演者として多くの演奏会に出演、放送、録音に参加し、邦人作曲家の初演なども行っている。1995年、第6回日本国際音楽コンクール（ヴァイオリン部門）で最優秀伴奏者賞を受賞。2006年、第1回カサド国際チェロ・コンクールで公式伴奏を務め原智恵子賞（最優秀伴奏者賞）を受賞。最近ではオペラシアターこんにゃく座とも共演するなど幅広く活動している。

現在、桐朋学園大学附属「子どものための音楽教室」講師、NHK東京児童合唱団客員ピアニスト・講師。

◆ 大谷 研二

1980年武蔵野音楽大学卒業後、東京混声合唱団に入団。1983年ヨーロッパに留学。主にスウェーデン、ドイツ、イギリスでE.エリクソン、H.リリング、W.シェーフアに師事。

フランクフルト音楽大学合唱指揮科を卒業、デュプロマを取得し、1989年に帰国。同年の武満徹 監修「Music Today」、1990年サントリー音楽財団「サマーフェスティバル」などの公演で合唱、室内楽を指揮し注目を浴びる。1990年度村松賞受賞。1990年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスに迎えられ、1991年東京混声合唱団第127回定期演奏会に初登場。1992年には創立されたばかりの岩城宏之率いるオーケストラ・アンサンブル金沢付属の合唱団指揮者を2001年まで務めた。いずみホール「音楽の未来への旅シリーズ」、サントリー音楽財団「サマーフェスティバル」などの主要な音楽祭でたびたび合唱、室内楽を指揮。2001年には韓国国立合唱団定期公演に客演し日本の現代作品を含んだプログラムを指揮。

現在、NHK 東京児童合唱団常任指揮者、東京混声合唱団正指揮者、活水女子大学音楽学部学術研究所教授。

【8月24日（土）】

◆ 沼野 雄司

東京藝術大学大学院博士課程修了。博士（音楽学）。現在、桐朋学園大学教授。2008年から2009年にかけてハーバード大学客員研究員。著書に『エドガー・ヴァレーズ 孤独な射手の肖像』（春秋社）、『リゲティ、ベリオ、ブーレーズ 前衛の終焉と現代音楽のゆくえ』『ファンダメンタルな楽曲分析入門』（いずれも音楽之友社）、『光の雅歌 西村朗の音楽』（春秋社、共著）、『日本戦後音楽史 上・下』（平凡社、共著）などがあるほか、教育出版社の高校音楽教科書「Tutti」「Music View」の企画・執筆を担当。国内の音楽関係学会はもとより、アメリカ、中国、オランダ、リトアニア、ジョージア（グルジア）、アイルランドなど多数の国際学会で発表。また、読売新聞紙上で毎月演奏会批評及びCD批評を執筆するほか、サントリー音楽賞審査員、アフィニス文化財団専門委員、神奈川芸術文化財団芸術参与、明治安田クオリティオブライフ文化財団専門委員、コンセールマロニエ21審査員長、日本芸術文化振興会専門委員などの各種役員を務める。昨年は文科省において学習指導要領（高校音楽）改訂に関わった。

◆ 村上 寿昭

桐朋学園大学卒業。指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。在学中から新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年までカペルマイスターとして数多くのオペラ、バレエを指揮。また、ベルリン交響楽団、リトアニア国立管弦楽団をはじめ数多くのオーケストラから招かれる。1999年、2002年にサイトウ・キネン・フェスティバルに招かれ「武満徹メモリアルコンサート」を、2002年には小澤征爾音楽塾にて「ドン・ジョヴァンニ」を、また、新日本フィルハーモニー交響楽団を指揮する。2016年には小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIVにて「こうもり」、2017年には、同プロジェクト「カルメン」を指揮（小澤征爾氏と振り分け）。

近年は、教育活動にも力を入れ、音楽大学オーケストラなどの指導も活発に行っている。また室内楽、歌曲の伴奏など、ピアニストとしても活動している。現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師、新国立劇場オペラ研修所講師。

◆ 関田 英二

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究生修了。1979年に桐朋女子高等学校教諭。歌唱、指揮、編曲、司会等マルチな分野で数多くのコンサートに出演し、サロンコンサートの普及に努めている。「子供のための音楽教室」から「生涯教育講座」まで幅広く音楽教育活動を行うとともに、東京都私立学校協会を中心に学校音楽教育の向上にむけた活動も行っている。

現在、桐朋学園大学教授、二期会会員。

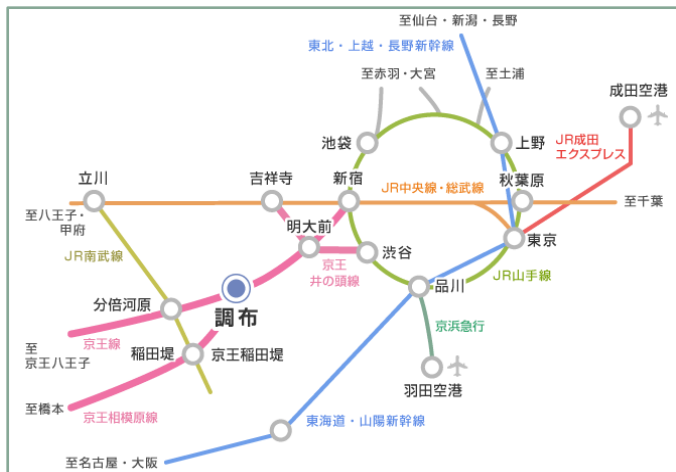
◆ 谷 茂樹

桐朋学園大学研究科卒業。二期会研究生25期終了。文化庁オペラ研修所第4期生終了。文化庁海外派遣生としてイタリア・ミラノに留学。伊藤武雄、中山悌一、平野忠彦の各氏に師事。二期会オペラ、新国立劇場、等数々のオペラに出演。

現在、桐朋学園大学教授、二期会会員。

本学（調布キャンパス）までのアクセス

< 交通アクセス >



京王線「調布駅」より 徒歩 15分

※駐車場はご利用いただけませんので、公共交通機関をご利用ください

< 調布駅からのご案内 >



お問い合わせ先

ご不明な点は、教務課 教員免許更新講習（選択領域）認定セミナー係までお問い合わせください。

TEL: 042-444-7055 (8:30~16:30 土・日・祝日を除く)